

# お答えします

～レファレンス事例から～

**問**

「中央神(中央さん)」の地神信仰について知りたい。

**答**

佐賀平野には、大地の神として「中央神(中央さん)」という地神信仰があります。

この中央神は古い家々の庭先の、多くはいぬい(乾・北西)か、うしとら(良・北東)のすみに祀られ、小さな石か石塔かが立っています。

文字を刻んだものは「中央」「中央尊」「中央社」などがあり、まれに近世後期の年号のあるものもあります。

「中央神」の分布は佐賀市郡を中心に佐賀・小城・神埼郡一帯に多いですが、佐賀市内の家々の石碑類は屋敷の改変に伴ってほとんど原位置から失われ、わずかに社寺の境内などに集められ残っています。

- ・「西日本民俗文化考説」(財)九州大学出版社
- ・「日本の民俗41 佐賀」 第一法規出版
- ・「佐賀の石造文化」 佐賀市教育委員会
- ・「日本の民俗分布地図集成」 東洋書林
- ・「佐賀県民俗地図」 佐賀県教育委員会
- ・「東与賀町史」 東与賀町
- ・「東脊振村史」 東脊振村

## 行事予定

4月23日(日)	こどもの読書週間	各公共図書館等
5月12日(金)		
5月6日(土)	古文書研究会	県立図書館
6月3日(土)		
7月1日(土)		
7月26日(水)	親と子の読書のつどい県大会	県立美術館ホール

# 本で見る佐賀

県立図書館で受け入れた図書の中から、佐賀に関する本を探してみましたのでご紹介します。

## 開国前夜の佐賀藩

古藤 浩/著  
書肆茫々/刊

百五十年前の鎖国か開国かという未曾有の危機に、品川台場への大砲の配備と長崎港の警備に重要な役割を果たした佐賀藩十代藩主鍋島直正のリーダーシップと、藩主を支えた人たちの努力のあとを辿った書。



## 佐賀の幕末維新八賢伝

福岡 博/著  
出門堂/刊

幕末維新期の日本で活躍した「佐賀の七賢人」、幕末の佐賀藩主・鍋島直正、島義勇、江藤新平、大木喬任、佐野常民、副島種臣、大隈重信に、多くの偉人を育てた枝吉神陽を加えた8人を中心に、幕末の日本、佐賀藩の歴史を解説した本。



## 中島潔作品集 みすゞ憧憬

中島 潔/画・文 金子 みすゞ/詩  
二玄社/刊

童謡詩人、金子みすゞの詩に魅せられた「風の画家」中島潔(雅号:梅吉、唐津市厳木町出身)が、2000年から3年にわたって、その詩篇を題材に描き続けた連作をまとめた画集。



## 県立図書館 開館日カレンダー

4月から休館日は月の最後の水曜日となりました。

4月

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23/30	24	25	26	27	28	29

5月

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	31			

6月

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	

7月

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23/30	24/31	25	26	27	28	29

休館日、○祝日(開館)